

永福和泉地域区民センター協議会のこと。同センター等を拠点に、地域のコミュニティ形成に取り組んでいるボランティア団体です。

新年あけましておめでとうございます

永福和泉地域区民センター協議会 会長 田中 佳代

地域住民の皆様には、日頃より当協議会の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、社会のデジタル化や価値観の多様化がさらに進展し、地域においても改めて人と人とのつながりの大切さが注目された一年でした。当協議会では、このような社会情勢を踏まえ、皆様が安心して楽しく参加できる事業の企画・運営に努めてまいりました。

特に、子育てフォーラムや健康フォーラムでは、未来を担う世代への支援や、生涯現役でいられるためのヒントなど、時宜を得たテーマを取り上げ、多くの方にご来場いただき、活発な意見交換や学びの場を持つことができました。また、下高まつりや各種の文化・教養講座においても、皆様の積極的なご参加と、真剣に取り組まれるお姿は、私たち委員の大きな励みとなりました。改めて厚く御礼申し上げます。

本年も、永福和泉地域の「仲間の和、地域の輪」を広げ、変化する社会に対応しながらも、皆様の暮らしに役立つ、より魅力的な事業を展開してまいります。皆様とのふれあいを大切に、地域の活性化に向けて委員一同、邁進する所存です。

皆様にとって、本年が健やかで幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



■ 小泉八雲とセツの魅力

令和7年10月4日(土)

■ 楽しく学ぼう手話ダンス

令和7年11月9日(日)

小泉八雲の一生をえがききった伝記小説「黒い蜻蛉」を翻訳した小宮由さんをお招きして、八雲の生い立ちや開国直後の日本にやってきた八雲の目に映った古き良き日本の姿と「日本人とは何か？」についてわかりやすくお話していただきました。講演の最後にはセツの支えにより再話した怪談「むじな」の朗読もしていただきました。八雲の内面に触れることにより、八雲の人となりを知ることができたとの感想を頂きました。



翻訳家 小宮 由

第25回デフリンピックが東京で開催されたのを記念して企画した講座です。NPO法人手話ダンスYOU&I指導者内田佳子さんと高橋美代子さんに簡単な手話を習ったあと、「小さな世界」の歌に合わせて、歌詞を手話で表現し、ステップもつけて踊りました。手話とステップを同時にこなすのはなかなか難しく、認知症予防にもなるということでした。とても楽しく良い運動になりました。



■ 協議会委員研修 普通救命講習 令和7年11月11日(火)

杉並消防署と杉並消防団の方々に講師に迎えて「普通救命講習(AED講習)」が行われました。応急手当の重要性や救命処置についての講義と、胸部圧迫の心肺蘇生、AED装置取り扱いの実技講習が開催され、全員が「救命技能認定証」を取得する事ができました。



■ 下高井戸区民集会所まつり 令和7年10月13日(月・祝)

心配された雨も上がり、下高井戸区民集会所で「下高まつり」が開催され、約1,000名の方にご来場いただきました。1階のロビーで向陽中学校吹奏楽部によるオープニング演奏の後で、ウクレレ、ギター、ベースの演奏に始まり、ダンス、虚無僧尺八、コーラスなど盛りだくさんのショーがあり、おおぜいの観客から声援が送られていました。1階の奥の体育室では、輪投げ、いろいろすくい遊び、射的を、2階では缶バッジ、バルーンアート、的あてと東北復興支援の小物販売がありました。戸外では、おにぎり、ポップコーン等の軽食、ラムネ、杉並区産野菜などが販売され、また苗木de募金も行われました。

